



クラブ  
主題

## 未来創造 —35年の歩みに感謝 新たな一步を踏み出す—

会長 吉井 崇人

会長/吉井崇人  
副会長/石倉 尚・幡南 進  
書記/亀井久照  
会計/志田育夫・森 繁樹

国際主題: I P Moon Sang-bong (韓国)

“Yes, We Can Change!” 「私たちは変えられる」

アジア太平洋主題: A P 田中博之 (東京多摩みなみ)

“Action!” 「アクション！」

西日本区主題: R D 遠藤通寛 (大阪泉北)

「未来に残すべきものを守り育てる」

Let's Protect and Cultivate What Should Be Passed on to the Future.

京都部主題: D G 川上孝司 (京都バレス)

永遠の絆 Will The Circle be Unbroken

メネット主題: RSD 遠藤通寛 (大阪泉北・兼任)

「未来に残すべきものを守り育てる」

Let's Protect and Cultivate What Should Be Passed on to the Future.



今月の聖句

軽率なひと言が剣のように刺すこともある。知恵ある人の舌は癒す。

旧約聖書 箴言 12章 18節

### 解説

旧約聖書には箴言という言うなれば格言集のようなものが載せられています。この箴言はイスラエルの全盛期を築いたソロモン王の編纂したものとされており、様々な格言がこのような短い言葉で綴られています。私たちは人とのコミュニケーションの中で、特に身近な人との間で、言わなくてもいいことを言って相手を傷つけたり、相手を怒らせてトラブルになったりすることがあります。まさに軽率な一言です。一方、人を癒す言葉はなかなか難しいのではないのでしょうか。相手に伝えるににくいことであっても、言葉使いや相手がそれを聞いてどう思うかをよく考えて話すだけでも、相手の捉え方が180度違ってくることがあります。



## じゃがいもファン্ডを終えて

ファンド委員長 蘇 理 裕 司

ファンド委員長を仰せつかり、メンバーの皆様の多大なご協力をいただき、なんとか、目標の100万円まで15万円弱となり、あと一踏ん張りと思っております。引き続きご協力のほどよろしくお願いいたします。しかし思いとは裏腹になかなかスマートには任務を遂行できず、失態の連続に冷や汗が止まりません。

中でも、『じゃがいもファン্ড』がファンド委員会にとってメインであることは重々承知しており、普段なかなか、満足な活動ができていない私はここではお役に立とうと、内心相当に張り切って準備しておりましたのに、その『じゃがいもファン্ড』でのアクシデントには本当に肝を冷やしました。

事前に、作業手順が一目でわかるように大判の発注表を作成し、十勝クラブさんとの連絡も取り、他のクラブさんとの打ち合わせも済ませ、朝食の準備(軍手は忘れておりましたが……)を整えました。当日の集合時間よりも約一時間前に到着し、準備体操で体も温め準備万端! あー、爽やかな朝です。

しばらくすると予定通り配送トラックもやってきました。メンバーの方が到着されるまでに各種の積み場所を把握しておこうと、トラックの運転手さんのご協力を得てごそごそと。

男爵OK! 農林OK! 三種詰合せ発見。あとは かぼちゃ

…… 爽やかな朝が一転、急に体が(いや肝が)冷えて参りました。かぼちゃがないのです。積荷をいくら崩しても出てこないのです。集配時間が来てしまいました。

あるものから進めていこうと励ましていただき、八木さんに采配をお願いし(急なお願いですいませんでした!), 石倉さんから担当の方の連絡先を教えていただき(当日はもう問題なしと私は準備していませんでしたので助かりました!), 今でも、記憶に残っております光景は慌てる私をそっとして、クラブメンバーの方々は積み込み、配送を笑顔で粛々と進めていただいた姿です。少し遅れて無事に、かぼちゃも到着しギリギリセーフとなったわけですが、準備万端だという自分の驕りを恥ずかしく思い、メンバーの皆さまの気配りに大変感謝した次第です。

私はこのじゃがいもを、その趣旨もお伝えし、お施主さんにお配りしております。大変、喜んでいただいております。

日々目の前のことに奔走し、簡単には理想に近づけないのですが、社会貢献できる人間、社会貢献できる会社を目指していきたいと思っております。

引き続き、ご指導のほど、よろしくお願いいたします。

西日本区  
強調月間

### 3月 JWF

JWFは皆様の厚意によって支えられています。個人やクラブの記念に合わせ献金をお願いします!

西野陽一 JWF 管理委員長 (大阪高槻クラブ)

年間強調  
目標PR

ワイズメンズクラブ内外の人達にもっと広報して、EMC やクラブ活性化に繋げましょう。

加藤信一 広報・情報委員長 (京都トップスクラブ)



強い義務感を持とう 義務はすべての権利に伴う

"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT"

## 2月第一例会

2019年2月5日(火) 19:00~21:00  
ウェスティン都ホテル京都

### TOF 例会

ドライバー委員 長谷川 幸 昌



今日は例年通り「TOF」と言っていますが、本来は「TOF-GPF 例会」です。これは、Time of Fast Global Project Fund の略で、ワイズ用語では「世界の飢餓に苦しむ人々のために、ある月の例会の食事を抜きにして、その分の金額を国際に集め、その年度に定めた支援目標に捧げる奉仕活動」とされています。西日本区では2月をその強調月間としています。昨年度はインドの4事業とチリ・ポルトガル・フィリピン・ベラルーシ・スイスの各1事業に総額2016万円が国際から提供されました。

この日のゲストスピーカーは川上京都部部長と倉地域奉仕環境主任の両名。まずは川上部長の講演なのですが、準備があるからと中座されていたのですが、ハマダラカのコスチュームでバンジョーを弾き語りながらの再入場。見た目は強烈で奇抜ですが、講演の中身はとてもしっかりと分かりやすくロールバックマラリア活動の知識を深めることができました。

後半は倉主査の講演。こちらは川上部長とは対照的に落ち着いたトーンで、今季の地域奉仕環境事業の説明でした。中でも献金がどのように使われたかの紹介やCS活動を広く知らせてもらうJapan West Actionについての案内が目新しく印象的でした。

また、この日は藤野さんの入会式も執り行われ、新たなメンバーとともにボランティア活動を楽しんでいこうと、気持ちを前向きにできた盛りだくさんの例会でした。

## 第2回京都部 EMC フォーラム

Yサ・ユース委員 田 中 雅 博

我がクラブの山口雅也 EMC 事業主査による「第2回京都部 EMC フォーラム」が、2月4日(月)にホテルモントレ京都において開催されました。西宮クラブの小野勅紘西日本区 EMC 事業主任をはじめ、総勢60名以上の方が参加されました。

第1部では、「EMC 事業の具体的取り組みと下半期の活動のポイント」と題する発表が山口主査により行われました。資料を使ってもとて分かりやすく説明され、特にすでに4号まで発行されている EMC ニュースレターには強い思い入れがあることも紹介されました。持ち時間ぴったりの素晴らしい発表でした。

食事と歓談をはさんで、第2部では各クラブの代表による「クラブの現状と下半期の EMC の取り組みについて」の発表がありました。それぞれのクラブが会員増強への思いを強く持たれていることがひしひしと伝わり、キャピタルクラブも吉井会長が今年度の実績とこれからの意気込みを力強く報告されました。

EMC フォーラムに出席するのは初めてだったと思います。他のクラブの方とも同じテーブルで歓談をし、また場所を変えて交流をし、より親交を深めることが出来たことは、とても有意義でした。皆さんも機会があればぜひ参加されることをお勧めいたします。

参加者 五十嵐、金原、香山、田中(雅)、田中(升)、西川、森(繁)、八木、山口(雅)、吉井

## 京都 YMCA 創立 130 周年記念会員集会

メネット 岡 本 都

2月16日(土)18時~20時30分、からすま京都ホテルで3部構成での集会で、1部の感謝記念礼拝では亀井剛京都 YMCA 理事長のご挨拶に続き、日本キリスト教団室町教会浅野献一牧師による「熱い魂は今飛び立つ—マルコによる福音書10章46~52節」の奨励がありました。盲人がイエスに「目が見えるようになり

## 2月第二例会

2019年2月19日(火) 19:00~21:00  
ウェスティン都ホテル京都

### マウンテンバイクの魅力

広報・ブリテン委員 仁 科 保 雄

横田岳土さん、齋藤大輔さんをメンバーゲストとして迎え、活気ある例会となり、クラブの活性化に大きなインパクトとなる楽しい例会となりました。やはりメンバーゲストが来ていただけるということは、クラブにとっていかに大切かを十分に感じさせていただいた時間でした。

今期はすでに3名の入会者を迎え、椿森 EMC 委員長の頑張りや功を奏しているものと感じられます。また、キャピタルクラブから山口 EMC 主査が大きな力を注がれ、その結果がこのよううれしい状況を作り出せているように思います。吉井会長もメンバー増強が確実に進んでいることを感じておられた様子のご挨拶でした。

本日の例会はゲストスピーカーとして(株)アウトドアスポーツ 846 代表取締役であり、マウンテンバイクを1987年から日本に紹介されてこられた八代正様のご講演を頂きました。今日までの歩みを「生れてきた証」と題して国内アウトドアスポーツの普及のために、ヨーロッパで誕生した自転車スポーツ「アバランチ」の国内開催を目指しての取り組みを中心にお話頂きました。

2008年に Limited Team846 を結成し全国的に子ども達選手育成がスタートして今日までのマウンテンバイク普及のための証を時系列で語られました。関連業界に身をおく我クラブの長谷川さんのご紹介でもあり、改めてマウンテンバイクという自転車がこんなに夢を持たせてくれるスポーツになっていることを改めて教えていただいた時間でした。

## 京都部チャリティボウリング

2019年2月24日(日) しょうざんボウル

書記 亀 井 久 照

暖かい日差しの日曜日に京都部チャリティボウリングに参加してきました。ホストクラブは洛中クラブでした、TOF 例会でハマダラカに扮して講演をいただいた川上部長の始球式が始まりました。スコアは香山さんが190オーバー、石倉博子さんもストライク、スペアを連発、左近さんはターキーを出したりと奮闘しました。結果は香山さんが個人順位4位に入賞し、ビール2ケースをゲットしました。ありがたい事にビールはクラブに寄贈してくださいました。4月の EMC バーベキューでいただきましょう。

残念ながら団体戦は入賞できませんでした。来年は皆さんで練習して入賞を狙い、香山次期 CS 事業主査を盛り上げたいと思います。ご準備いただいた洛中クラブの皆様、ありがとうございました。楽しい時間が過ごせました。

参加者 五十嵐、石倉・メネット・コメット、香山・メネット、金原、亀井、左近、椿森、西川、宮崎・メネット・コメット、森(繁)、山口(雅)・コメット、吉井

たいのです」と救いを求め、見えるようにされてからイエスに従ったというくだりに感動しました。

2部の講演は京都市の子どもはぐくみ局 上田廣久氏により「京都市の子育て支援」について、京都市でのこれまでの取り組みについて、21頁のレジメを配布されてのお話でした。

3部は懇親会で親睦を深めました。出席された大半はワイズメンズクラブメンバーで77人中70人という事でしたが、私は常に YMCA やワイズメンズクラブの集まりで多くの事を学ばせて頂いています。これからも京都 YMCA の会員としても活動していきたいと思っています。YMCA とワイズメンズクラブが益々発展することを願っています。

参加者 石倉、大山・メネット、岡本・メネット、菅原、森(繁)、八木、山口(弘)



## 今、思う事 — 今だから思える事・今から行く道 —

### 今考えること

瀬本 純夫

キャピタルクラブに入会させていただいて、丸16年を迎えようとしています。今だから思えることとのテーマで考えると、クラブに入会したことで自分自身がいかにも助けられていたかを考えさせられます。例会に出席することや、色々なワーク、事業に参加しているとき、様々な場面で、メンバーと交わり、他愛のない話しをすることで、元気が得られるようなことや、勉強になることが本当に多く感じられました。今後もこのクラブを続けられるよう、頑張っていきたいと思います。皆様、宜しくお願いします。

### トラブルが無いのが一番

田中 升啓

日々仕事をしているとトラブルがとても多く、何事もなく終わる仕事の方が少ないぐらいです。私の場合は近隣にどうしても迷惑をかける建築業だからなのかなあと、ふと考えることがあります。

そんな中で先日、髪の毛を切りに美容院に行きました。同年代の一人でお店をされている美容師の方と話していると、美容院にもいろいろなお客さんが来られて、考えられないようなトラブルが発生すると聞きました。トラブルの内容を聞くと、やはりどんな仕事でもそんなに簡単に進むものではないのだと実感しました。そんな事で、私も気持ちを新たにがんばろうと思いました。トラブルが無いのが一番ですが……。

### 釣りに行けるようになりたい……

西川 欽一

「今、思うこと」といえば、まず頭に浮かぶのは次期会長のことです。2017年秋に田中升啓会長(当時)から呼び出されて次々期会

長を打診されて以来、「会長になる前には事務所の職員さんに成長してもらって、任せられるようにしよう」と思っておりましたが、その後、ベテラン資格者が親の介護で非常勤になったり、やっと育ってきた事務員さんが夫の転勤で退職したり、全く思うようにならず、そうこうしているうちにあっという間に時は過ぎ、キャピタルの会長まであと半年を切ってしまいました。なかなか思うようにはいかないようです。

しかし、今、働いてくれている事務員たちはほとんど「ズブの素人」で社会経験も乏しい世間知らずの若者たちです。そんな若者たちから毎日のようにカルチャーショックを受けております。顔では微笑みながら、内心「そんなことも知らんのか!」とイラつくことも多いですが、次の時代を担っていつもらえる人に育てて、少し楽をさせていただけるようにして、しばらく行けない釣りに行けるようにしたいなあ……って今思っています。

私の好きな磯釣りは体力が必要です。しばらくブランクのある私にはまず磯という岩礁を動き回れるだけの体力を回復しなくてははいけません。それを見越して、少しトレーニングを開始しようかなと思う今日この頃です。

### 生き甲斐

宮崎 順巳

私には心待ちにしていることがあります。息子の真歳がもう少し大きくなったら、一緒に会話をしながら色々な所へ出掛けたい、ただそれだけです。今はまだ会話にならないので、ボディランゲージのようなことしかできませんが、近い将来にはそれができると考えるだけでワクワクしている自分がいます。誰かの存在がこんなにも大きくなるとは思いませんでした。私にとって彼は生き甲斐です。



## 東京だより

### 4部合同 EMC シンポジウム報告

日時：2019年2月16日(土)13:30~16:30  
会場：東京 YMCA 社会体育・保育専門学校

会長 長澤 弘

今年で3年目を迎えた EMC シンポジウムは東新部主催、関東東部、あずさ部、湘南・沖縄部共催の4部合同シンポジウムとして行われた。

参加者は昨年を超える64名の多数を数え、白熱の討議が行われた。まず伊藤東新部直前部長から会員の状況説明があり、1997年以降東日本区では3割以上、東新部では5割以上会員数減少というショッキングな事実を突きつけられた。

また東京 YMCA 星野副総理事からは、YMCA とワイズの協調関係について、YY 協議会のような形で率直な意見交換をするという具体的な方針が説明された。

本題の EMC について始めに4名の発題者から提議をもらった。まず東新部エクステンション委員長・世田谷クラブの太田氏から「新しい発想でクラブ設立」と題し、町田新クラブ設立の苦労話をされた。20歳の学生もいる

という状況を考えファンドを二つ立ち上げることによって月会費を2000円に下げたことが印象的だった。次は甲府21クラブ・あずさ部部長の廣瀬氏が「勢いクラブの成功例」と題し大変羨ましい話をされた。同クラブは1996年には30名の会員を有していたが、2013年には16名に減ってしまった。そこで、仕事関係、先輩後輩関係、高校やYMCA関係などをたどり会員増強に努めた結果30名に増やしたとのことである。次は横浜クラブ古田会長が「老舗クラブの苦悩」を話された。ここ15年間で会員が20人から13人となった。新入会員が辞めたケースが多い。ハードルを下げるため年会費を下げた。すべて我がクラブと同じ状況で苦労している。最後は千葉クラブ徳永会長が「クラブ再生・再活性化」と題し、昨年だけで5名の新入会員を得たことや、また県西部地区で新クラブを設立を進めていることを話されて参考になった。

以上の4つの発題を前提として参加者全員の討議が行われた。遠来の参加者である上村九州部部長の「活動する幸せ」、二本松北海道部部長の「足長おじさんとして」、栗本直前理事の「クリスチャニティーの問題」や、東京世田谷クラブ朝倉会長の「ベクトルを合わせる」、東京町田コスモスクラブ谷治氏の「フェースブックを活用」など、皆よく考えているなど実感されるものがある。そのあと各部長と区 EMC 事業主任の一言と伊藤東新部直前部長のまとめと「私たち一人ひとりが知恵と勇気を持って変革してゆく」との決意表明で幕を閉じた。

# ネパールチャリティーバザー

Yサ・ユース委員 菅原 椋一

2月11日(月・祝)、京都YMCAで開催されました。ネパールYMCAは、貧困や内戦に苦しむネパールの子どもたちを支援するため、児童養護施設を運営しています。本バザーの収益金は、ネパールYMCAに送られ、このような活動を応援することを目的としています。キャピタルクラブは、今年も、正子・ダルマパーランさんのご協力により、インド料理店「ケララ」のカレー料理を提供しました。

120食分を用意していただきましたが、キャピタルの参加メンバーで一皿ずつ盛り付けをして来場者に販売しました。さすが本格的インドカレーの味は人気があり、120食は完売しました。収益金52,200円をYMCAに寄付することが出来ました。

バザー終了後、吉井会長をはじめ有志7名で、三条河原町のピャーホールで乾杯し、労をねぎらい、ワイズ談義に花を咲かせたのも、毎年みられるキャピタルの楽しい風景でした。

参加者 五十嵐、石倉、金原、亀井、菅原、瀬本、田中(雅)、田中(升)、正子・ダルマパーラン、森(繁)、八木、吉井

## 新入会員紹介



ふじの あつし  
藤野 篤さん

生年月日: 1977年6月3日 年齢: 41才  
職業: 造園業 会社名: 京都植貞 藤野造園  
住所: 京都市左京区岩倉西河原町44-1 TEL (075) 702-2038  
スポンサー: 石倉 尚

入会して一言: 素敵なクラブに無事に入会出来た事を嬉しく思います。皆様ありがとうございます。これからの日々は自己研鑽に励み、社会の役に立つように頑張る活動致しますのでどうぞ宜しくお願い致します。

## 国際協会ニュース

次々期国際会長・次期アジア地域会長が決定しました。

次々期国際会長 (2020-2021年度の国際会長)  
ポール・ヘンリック・ホーフ・ジェイコブセン  
(Poul-Henrik Hove Jakobsen) デンマーク

次期アジア太平洋地域会長  
(2020-2022年度のアジア太平洋地域会長)  
デイビッド・ルア (David Lua) シンガポール

アジア太平洋地域会長・国際議員 田中博之

## HAPPY BIRTHDAY

メン	香山章治	3月11日	岡本尚男	3月31日
メネット	森 絹代	3月3日	吉井香月	3月13日
	香山慶子	3月16日	倉見享子	3月23日
コメット	亀井春菜	3月7日	亀井陸矢	3月22日
	長谷川文珠	3月28日	倉見航太郎	3月30日

## HAPPY ANNIVERSARY

金原弘明・康代 ご夫妻 3月5日  
大山孜郎・悠子 ご夫妻 3月31日

## 2月報告



例会出席

在籍者数 33名  
広義会員 1名  
第一例会 31名  
1月メイクアップ 2名  
第二例会 31名  
メンバーゲスト 2名  
出席率 97.0%



BFポイント

現金 0円  
使用済切手 0円  
累計 0円  
E F 0円  
J W F 0円  
EF・JWF累計 0円



ニコニコ

第一例会 12,000円  
第二例会 8,000円  
合計 20,000円  
累計 203,380円



ファンド

2月収益 13,864円  
合計 13,864円  
累計 853,220円



献血

献血 0cc  
成分 0名  
累計 5名



130周年募金

第一例会 2,520円  
第二例会 2,533円  
合計 5,053円  
累計 25,452円

東日本大震災復興・支援募金

第一例会 2,529円  
第二例会 2,263円  
合計 4,792円  
累計 24,510円

豪雨災害募金

第一例会 0円  
第二例会 0円  
合計 0円  
累計 17,864円

## 第8回 役員会議事録

2019年2月26日(火) 19:00~21:00  
ウェスティン都ホテル京都 平安の間

〈西日本区・京都部報告〉 西日本区大会参加要項/京都YMCAチャリティーゴルフ案内/GCS. IYC 献金依頼/神戸学園都市クラブ25周年記念例会3月16日(土) 13:30~

〈YMCA報告〉 アジア太平洋地域大会マージャナル募集/チャリティーラン実行委員会報告書/夜桜フェスタ屋台協力依頼

〈三役会報告〉 ①アジア太平洋地域大会参加への補助金200,000円支出の件 ②京都YMCA学園債500,000円引受けの件(特別会計の積立金を充てれば使途に変わり無く有効に活用できるため。) ③森常夫さん広義会員へ移籍の件 ④新入会員の藤野さんをドライバー委員会に配属の件 以上4点を2月役員会の審議にしたい。/加藤総理事、石倉さんが2月に還暦を迎えるので、お祝いとして各10,000円、合計20,000円をクラブ会計から支出する。

〈各事業委員会報告〉

- ・YMCA サービス・ユース事業委員会 3月16日(土)・17日(日) The Y Cup 第6回京都ミニバスケットボール大会 横大路運動公園 キャピタルは17日に牛井を調理、提供する。/Yサアワー例会、夜桜フェスタ、チャリティーラン等について協議した。
- ・地域奉仕・環境事業委員会 2月第一例会: TOF 例会 京都部川上部長講演/2月24日(日)京都部主催チャリティーボウリング キャピタル参加者: 18名(登録15名)/5月26日(日)リトセン・メタセコイヤフェスティバルについて協議/TOF 献金、RBM・FF 献金、東日本大震災献金を西日本区へ送金
- ・ドライバー事業委員会 今後の例会内容を検討/5月第二例会はゲスト強化例会とする
- ・交流事業委員会 英会話レッスン参加者を募集
- ・ファンド事業委員会 今後のファンド事業(商材)について検討
- ・広報・ブリテン事業委員会 3月号、4月号の骨子を検討

〈審議事項〉

- ・アジア太平洋地域大会補助金200,000円支出の件 承認 (3月5日に臨時総会を開催し、メンバーの承認を得ること)
- ・京都YMCA学園債500,000円引受けの件  
メンバーの総意を条件に実施を承認
- ・森常夫さん広義会員へ移行する件 承認
- ・藤野さんドライバー委員会に配属の件 承認

〈その他〉

第9回三役会 3月18日(月)19:00~ 於:未定  
第9回役員会 3月26日(火)19:00~ 於:W都ホテル京都

編集後記

今期は会長職の途中からブリテン編集委員長の代行をさせて頂いております。

皆様から見れば大変そうに見えるのでしょうか? しかし心配ご無用! 私はキャピタルクラブの活動の一環として、呑気にありがたく楽しんでやらせて頂いております。

今期のブリテンは今までは考えられなかった東京クラブとの原稿交換などがあり、私にとっては刺激的ですが、皆さんにとって「価値のあるブリテンになっているのだろうか」と思っています。一度メンバーの皆様アンケート感想を聞いてみるのもいいヒントになるかもしれませんね。

何とか今月も無事発行することが出来ました。最後までお目通し下さり有難うございました。

広報・ブリテン委員長代行 吉井 崇人

出席第一・時間厳守・親睦・奉仕・使用済切手収集